

2011年11月28日(月)
株式会社リクルート・旅行ディビジョン
エイビーロード・リサーチ・センター

エイビーロード AB-ROAD 年末年始 海外ツアー問合せ概況

2011-2012 年末年始海外ツアー、問合せ数は前年比 10%増加。
最多の問合せ先はソウル。増加率ではシンガポールが躍進。
日程は 4 日間が最多で短期化、1 月 3 日帰国が最混雑予想。

エイビーロード・リサーチ・センター(株式会社リクルート・旅行ディビジョン内、センター長・稲垣昌宏)は、同社が運営する海外旅行検索・比較サイト『エイビーロード』(<http://www.ab-road.net/>)における、カスタマーの海外ツアーへの e メールでの問合せの実績を集計し、2011~2012 年末年始期間の海外旅行マーケットを考察した。

<骨子要約>

1. 問合せ数前年比は110%・・・P2
→全国平均で前年比110%。出発地別では名古屋発が前年比136%と活発。
2. 年末年始の人気旅行先・・・P3、4
→行き先方面別では南北アメリカとアフリカ・その他、ビーチリゾートが好調。
→問合せ数の多さでは1位ソウル・2位オアフ島(ハワイ)・3位台北。
→前年比で問合せシェアが増加した旅行先は、1位シンガポール、2位グアム、3位クアラルンプール(マレーシア)など。シンガポールは前年比3倍超の問合せ数。
3. 年末年始海外ツアーの平均日数、出発・帰国希望日の集中状況・・・P4、5
→4日間ツアーが一番人気。ツアー日程は前年に比べ、平均5.5日→5.3日に減少。
→出発希望は12月29日が一番人気、帰国希望日は1月3日に人が集中。

【本件に関するお問合せ先】

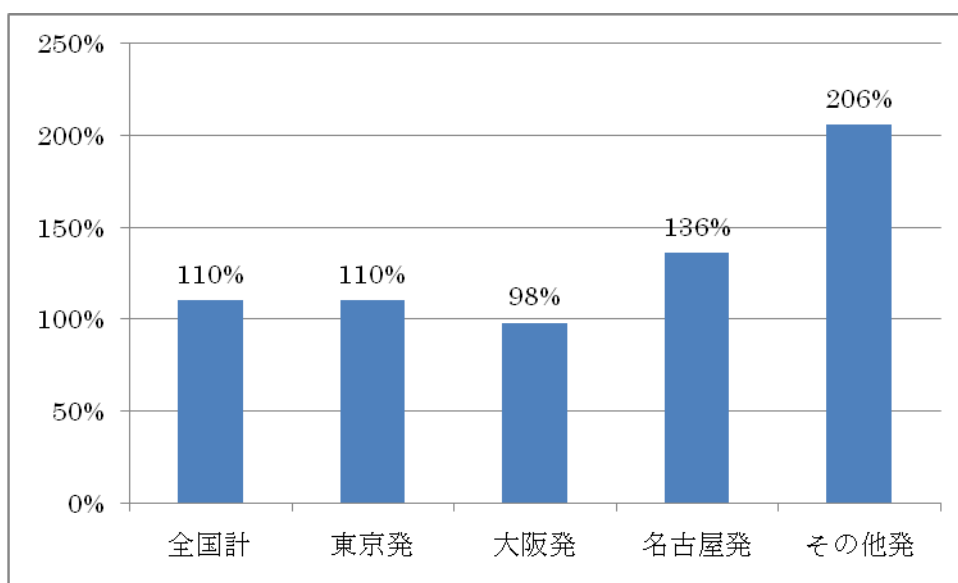
https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

1. 名古屋発の問合せが活発 ～年末年始の海外旅行問合せ数は前年比110%～

2011-2012 年末年始期間(2011年12月23日～2012年1月9日が含まれる旅行)のeメール新規問合せ数(7月1日～11月10日までの問合せを集計)は、前年比(2010年12月23日～2011年1月10日が含まれる旅行)で全国平均110%。出発地別では主要出発地(東京・大阪・名古屋)の中では、名古屋発海外ツアーの問合せ数が前年比136%と活発な動き(データ1)。

また、東京発の中でも、羽田出発確約に限ると前年比約131%と順調な問合せ数の伸びとなっている。東京発は全体の約68%のシェア(データ2)。

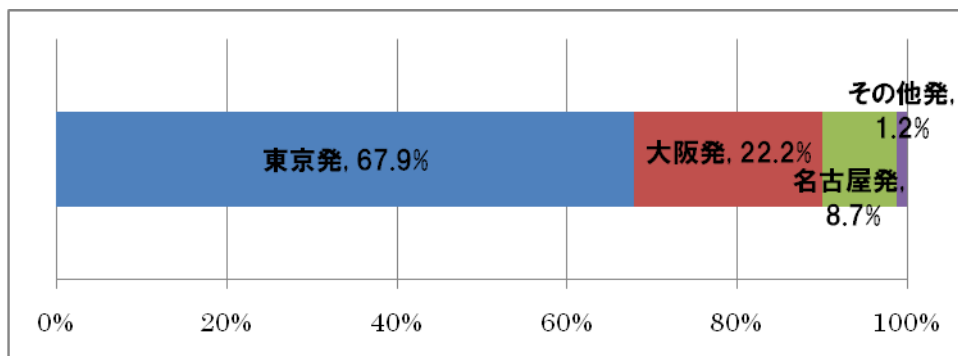
■データ1:2011-2012 年末年始期間の新規海外旅行問合せ数(前年比)



※1 全国計、各地発とも、前年eメール問合せ数を100%としたときの、2011年の問合せ数を%で表示。東京発は成田発・羽田発の合計。大阪発は関西発・伊丹発の合計、その他発は福岡・静岡・新千歳発などの合計。仙台・茨城発は問合せ実績なし。

※2 「年末期間」の定義は2011-12年は12月23日～1月9日までを旅行期間に含む旅行、2010-11年は12月23日～1月10日を旅行期間に含む旅行。両年とも同年の7月1日～11月10日までに発生した問合せ数を集計。

■データ2:問合せの出発地別の構成比



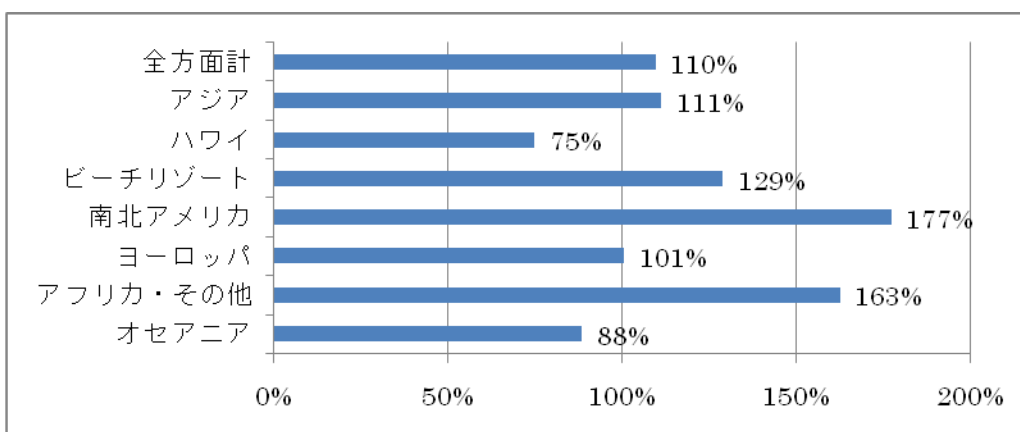
※3 データ抽出の定義はデータ1と同様(以下、データ3～8も同様)。

2. 年末年始ツアーの人気旅行先 ～南北アメリカ、アフリカ・その他、ビーチ好調～

2011-12 年末年始期間で、エイビーロードにおいて問合せの多い方面は南北アメリカ、アフリカ・その他、ビーチリゾート(データ 3)。人気海外旅行先は、前年トップのオアフ島(ハワイ)と入れ替わって韓国・ソウルが1位を獲得、以下、2位にオアフ島(ハワイ)、3位台北。トップ10で前年と違う行き先は洪水影響の大きいバンコクに入れ替わって、絶好調のシンガポールがランクイン(データ 4)。遠距離の行き先では、昨年同様パリが唯一のトップ10入り。

問合せシェアの増加率では、1位が前年比3倍以上の問合せを集めてシンガポール、2位にグアム、3位にクアラルンプール(マレーシア)と近距離が上位を占めた(データ 5)。

■データ3: 2011-12 年末年始方面別問合せ前年比



※4 方面分類はエイビーロード WEB サイト定義による。

■データ4: 年末年始の問合せが多い海外旅行先 TOP10 (前年比較)

順位	2011 年問合せ旅行先	シェア	順位	2010 年問合せ旅行先	シェア
1	ソウル	9.2%	1	オアフ島	12.7%
2	オアフ島	8.6%	2	ソウル	9.6%
3	台北	7.9%	3	台北	6.3%
4	グアム	7.6%	4	バリ島(インドネシア)	5.0%
5	バリ島(インドネシア)	5.1%	5	パリ	4.5%
6	パリ	4.7%	6	香港	4.4%
7	セブ島(フィリピン)	3.9%	7	セブ島(フィリピン)	3.6%
8	香港	3.7%	8	バンコク	3.5%
	シンガポール		9	グアム	3.3%
10	ホーチミン(ベトナム)	2.6%	10	ホーチミン(ベトナム)	3.0%

■データ5： 2011-12 年末年始期間の問合せでシェアを伸ばした旅行先TOP10（前年比）

順位	2011 年問合せ旅行先	前年同時期比問合せシェア伸び率
1	シンガポール	324.7%
2	グアム	252.9%
3	クアラルンプール(マレーシア)	228.0%
4	ニューヨーク	216.4%
5	サイパン	196.4%
6	モン・サン・ミッシェル(フランス)	172.2%
7	ロサンゼルス	162.2%
8	カッパドキア(トルコ)	185.7%
9	ヘルシンキ(フィンランド)	147.0%
10	パラオ	146.6%

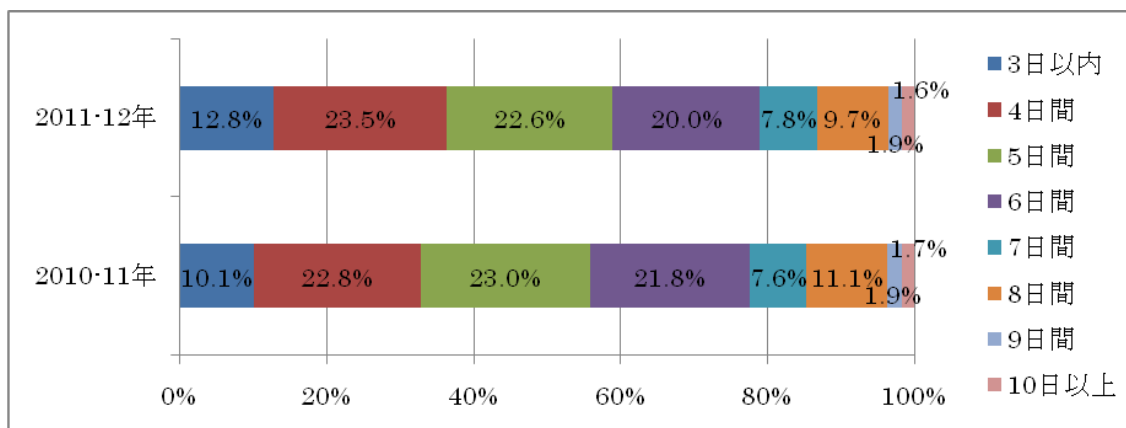
※5 2011-12年と2010-11年の年末年始期間を比較して、問合せシェアの増加率が大きかった上位10旅行先。ランキングの対象は、2011-12年末年始、2010-11年末年始両期間において問合せがあり、かつ、2010-11年において、シェアが0.4%以上あった上位71の旅行先。

3. 年末年始ツアーの日程、希望する出発日・帰国日

～平均日数は0.2日減少、4日間が最多で、帰国希望日が1月3日に集中～

エイビーロードで問合せのあったツアー日程に関しては、2010-11年では5日間が最多だったところ、2011-12年では僅かな差ながら4日間が最多となっており、短期化の傾向にある(データ6)。問合せに見る年末年始期間の平均旅行日数は前年(2010年12月23日～2011年1月10日を含む海外旅行)は、平均5.5日であったが、2011-12年(2011年12月23日～2012年1月9日を含む海外旅行)は、平均5.3日と微減傾向(データ7)。

■データ6： 年末年始ツアー一日数別問合せシェア(前年比較)



■データ7: 年末年始ツアー問合せ平均日数

年	2011-12年	2010-11年
平均日数	5.3日	5.5日

■データ8: 2011-12 年末年始ツアー問合せでの希望出発日・帰国日

順位	希望した出発日	出発日 問合せシェア	希望した帰国日	帰国日 希望シェア
1	2011年12月29日	13.2%	2012年1月3日	15.0%
2	2011年12月30日	10.7%	2012年1月4日	11.8%
3	2011年12月31日	8.1%	2012年1月2日	11.1%
4	2011年12月23日	8.0%	2012年1月5日	6.4%
5	2011年12月28日	7.7%	2012年1月1日	6.0%

<総評・解説> 前年比で問合せ数増加もカレンダーの日並び悪く日数は短期化

2011年の夏休みツアー予約問合せが、全体では前年比129%とまったく震災影響を感じさせない伸び率だったことを考えると、今回の前年比110%は伸びが鈍化したともいえる。円高基調の恩恵を引き続き受けつつも、震災の『ストレス解消特需』が終わり、市場が落ち着いてきたととれる状況。出発地別では夏にトヨタの木金休日などで注目された名古屋発が引き続き好調のようだ。

行き先方面としては、夏に比べるとヨーロッパの人気は下降し、反対に津波のイメージのせいのかこの夏敬遠されていたビーチリゾートの人気が復活傾向。また、カレンダーの日並びの悪さを反映してか全体の日程が短期化し、問合せで最多の日程が「4日間」ツアーというのも特徴的。

その日程の短期化を反映してか、最も問合せの多い旅行先がオアフ島(ハワイ)に入れ替わってソウルが1位となり、問合せ数増加率でもアジア・ミクロネシアの近場がトップ3を占める結果となった。特に今年携帯電話のテレビCMなどで注目度が上がったシンガポールの問合せ数の増加は前年比325%と驚異的である。また、日並びの悪さから出発日・帰国日の希望も特定日に集まる傾向が見られ、帰国日の一番人気の1月3日は問合せの15%が集中し、最も予約の取りづらい「帰国ラッシュ日」となりそうだ。